

取扱説明書

シングルレバー混合水栓

品番

	金属製	樹脂製
一般地用	〇〇02FPBNA (S)	〇〇02FRBNA
寒冷地用	〇〇02FPBNAZ (S)	〇〇02FRBNAZ

※〇〇には「LE」などのキッチンシリーズを示す英字が入ります。

保証書付き

- このたびは、シングルレバー混合水栓をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。ご使用前に「安全上のご注意」(1～2ページ)を、必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取付店または販売店からお受け取りください。
- 取扱説明書、施工説明書、保証書は大切に保管し、必要なときにお読みください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

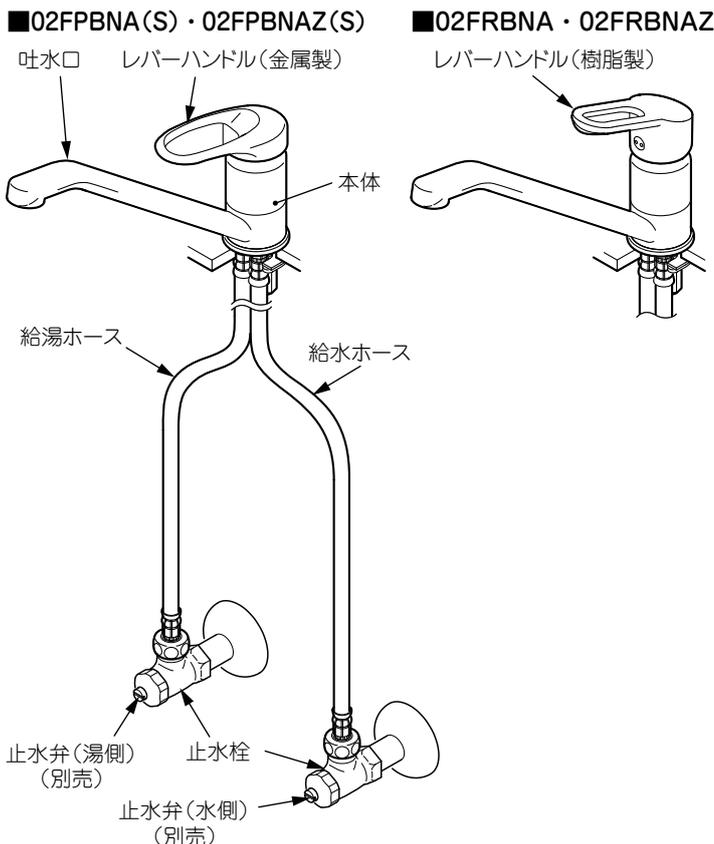
警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●給湯温度は 85℃より高温で使用しない 85℃以上でご使用になると器具の寿命が短くなります。なお、誤操作などによるやけど防止のため、42～60℃給湯をおすすめします。 ●加工および接合、市販浄水器具の取り付けなどの改造をしない 器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水して家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。 ●小さいお子様だけで使用しない やけど・けがをするおそれがあります。 ●寒冷地仕様の場合、水抜き栓を水抜き以外の目的で開けない 高温のお湯が出て、やけどをしたり、漏水して家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●配管などの解氷のため解氷機を使用する場合、水栓（給水・給湯管含む）には絶対に通電しない 水栓や配管が発熱し、やけどをしたり、漏水して家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。 ●修理技術者以外の方は、決められた項目以外の分解・点検をしない 器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水して家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。水栓本体内部のメンテナンスは、取付店・販売店または「修理ご相談センター」にご依頼ください。 ●湯を使用する時、吐水口・器具の左側は高温のため、器具（金属）の表面に直接肌を触れない やけどをするおそれがあります。 ●キャビネット内の湯側配管は高温のため、直接肌を触れない やけどをするおそれがあります。
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ●湯を使用する場合、レバーハンドル位置を水側にしてから吐水し、その後、徐々にレバーハンドルを湯側に回し、好みの温度に調節する レバーハンドル位置が湯側の状態で吐水すると、高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。 ●レバーハンドル位置で湯温を確かめてから吐水する やけどをするおそれがあります。 ●凍結防止のために湯側止水栓を操作する場合、やけどに注意する 器具内に滞留していた高温の湯により、やけどをするおそれがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●高温の湯を使用した後は、レバーハンドル位置を水側にして、しばらく水を流してから止水する 器具内に滞留した高温の湯により、やけどをするおそれがあります。 ●湯を使用した後、次に使用する時、若干の温度変化があるため、湯温が安定してから使用する やけどをするおそれがあります。

⚠ 注意

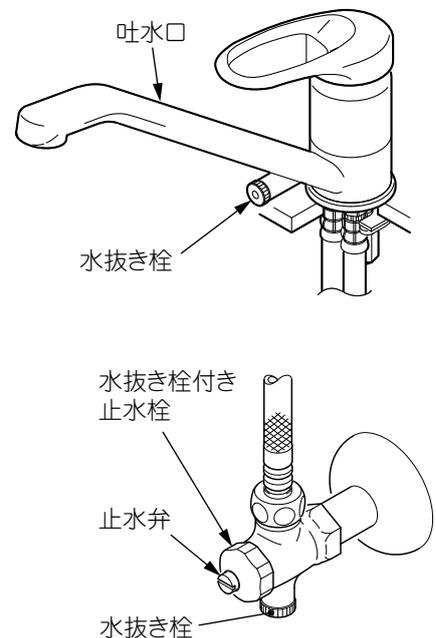
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 吐水口に重いものをぶらさげたり、よりかかったりして無理な力を加えない 器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水して家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。 ● レバーハンドルによりかかったりして必要以上の強い力を加えない 器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水して家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 水栓金具に、ものをぶつけたり落としたりしない ● 鋭利な物や硬いものをあてない めっきの表面が割れ、けがをするおそれがあります。また、やけどをしたり、漏水して家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。 ● めっきの表面が割れた場合は使用しない けがをするおそれがありますので、ただちに使用を停止し、新しい部品に交換してください。
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ● 凍結が予想される場合で一般地仕様の場合、少量の水を出す・配管部に布を巻くなど凍結を防止する ● 寒冷地仕様の場合、配管と水栓金具の水抜き操作をする 凍結破損して漏水し、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。 ● レバーハンドルは急に操作せず、ゆっくり操作する 漏水して家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。 ● 配管周り（キャビネット内、点検口内など）に水漏れやがたつきがないか確認する 劣化・磨耗などで器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水して家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。 ● 水栓取付部のがたつきがないか確認する がたついたまま使用すると、配管に負担がかかり、漏水して家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 他所の水栓を同時に使用する場合は、吐水温度の変化に注意する 水圧変動がおり、湯温が急上昇し、やけどをするおそれがあります。 ● 定期的に、吐水口を左右に回転させる 回転部に水あかなどが付着し、回りにくくなる場合があります。また、無理に回そうとすると漏水し、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。 ● メンテナンスは、本体を保持しながら行う 吐水口やレバーハンドルを持って部品を外すと、器具が破損して漏水し、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。 ● 洗剤・薬品が本体に付着した場合は、すぐにきれいに拭き取る 本体の割れや変色変質の原因となります。 ● 朝一番の使い始めの水は飲まずに別の用途に使用する しばらく使われないと、水栓内の水は消毒用の塩素がなくなってしまう、におうことがあります。

各部のなまえ



寒冷地仕様

- 寒冷地仕様の場合は、本体および止水栓に水抜き栓があります。



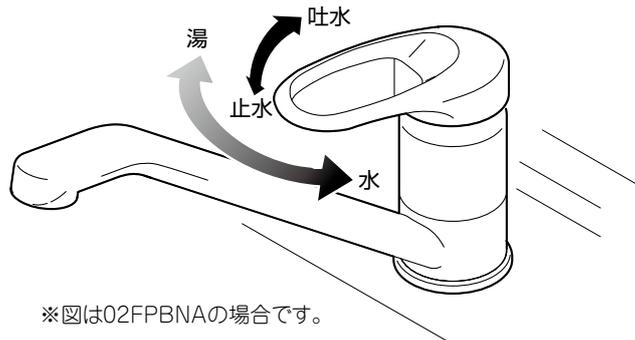
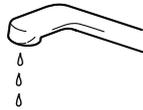
使いかた

■吐水の温度・量の調節方法

レバーハンドルを右へ回すとぬるくなり、左へ回すと熱くなります。レバーハンドルを上げると吐水、下いっぱいまで下げると止水します。上へ上げるほど流量が増します。

吐水口からの水滴について

- 止水直後に吐水口から水滴が落ちることがあります。これは泡まつ器内に滞留している水で、異常ではありません。



凍結防止のしかた

凍結が予想される場合

- 水栓が凍結した場合、止水栓接続部やレバーハンドル付近より水漏れするおそれがあり、カートリッジなどの部品または水栓本体の交換が必要となりますので、ご注意ください。
- 凍結による破損は、保証期間内でも有料修理になります。
- 長期使用しない場合は、急な冷え込みに備えて、凍結予防を行ってください。

一般地仕様の場合

凍結が予想される場所でご使用になる場合は、以下の処置によって凍結を予防できる場合があります。

- 水栓より少量の水(目安として1分間に牛乳ビン1本分程度)を出しておく。
- 配管部に布など保温効果のあるものを巻いておく。

寒冷地仕様の場合

■水抜きをする

- 1 給水元に水抜き栓がある場合、配管の水抜き作業を行います。
- 2 湯側・水側の止水栓(2か所)の止水弁を締めます。
- 3 レバーハンドルを正面位置でいっぱいまで上げて、全開吐水状態にします。
- 4 吐水口の水抜き栓をゆるめて外します。
- 5 湯水の止水栓(2か所)の水抜き栓をゆるめて外します。

■通水を再開する

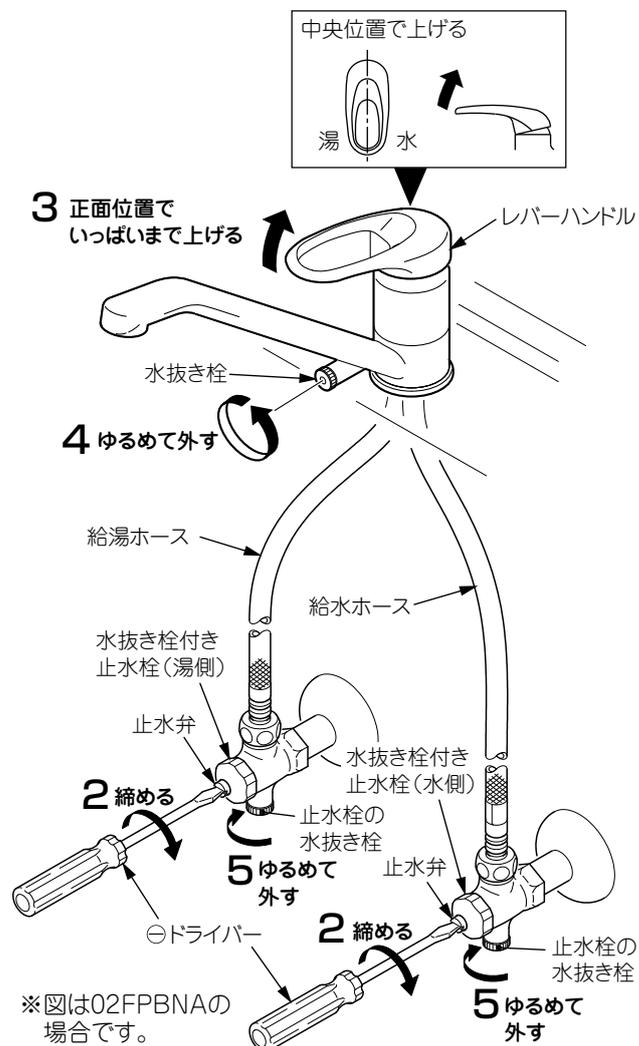
上記の逆手順で操作し、通水します。

通水再開時の注意事項

- 必ず、吐水口および止水栓の水抜き栓が締まっていることを確認してください。
- レバーハンドルを下げて(水が出ない状態にして)から通水を再開してください。

通水を再開しても水が出ない場合

- レバーハンドルを上げて(吐水状態にして)、しばらくお待ちください。これは、水栓内に残った水滴が凍りついて起こる現象です。異常ではありません。



お手入れ

日常的に行う

■ 軽い汚れの場合

- 1 やわらかいきれいな布またはスポンジで水洗いします。
- 2 かわいた布で水滴をふき取ります。

■ ガンコな汚れの場合

- 1 やわらかいきれいな布に、適量に薄めた台所用洗剤(中性)をしみ込ませてふき取ります。
- 2 かわいた布でふき取ります。

お手入れの注意事項

- 表面がおかされたり、変色するおそれがありますので、シンナー、クレンザー、ベンジン、カビトリ剤、酸性・アルカリ性・塩素系洗剤を使用しないでください。
- 表面を傷つけますので、研磨剤入り洗剤やナイロンたわしなどは使用しないでください。
- メラミンフォームを使用する場合は、文字やマークなど印刷部分をこすらないようにしてください。



1か月に1回程度

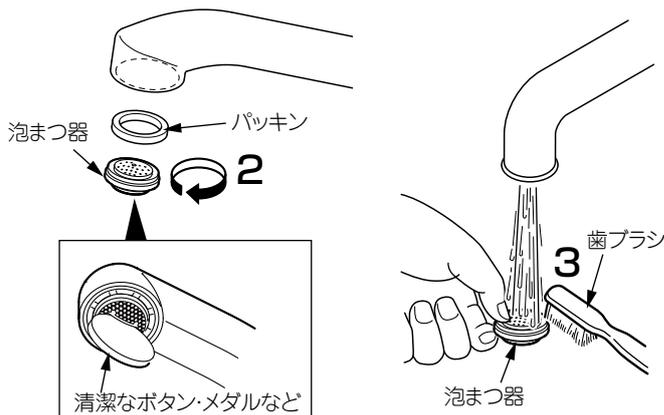
■ 泡まつ器のおそうじ

泡まつ器にゴミなどがつきますと、水切れが悪くなったり、吐水量が減ったり、きれいに流れなくなったりしますので、定期的におそうじしてください。

- 1 レバーを下げ、止水します。
- 2 清潔なボタンやメダルを用いて、泡沫器をはずします。
- 3 ハブラシなどで網部分を掃除します。

お手入れの注意事項

- 泡沫器をはずす際は、マイナスドライバーなど先の細いものは使用しないでください。



お掃除後は

- 外した部品を逆の手順で取り付けます。
- 泡まつ器が確実に閉まっているか確認してください。

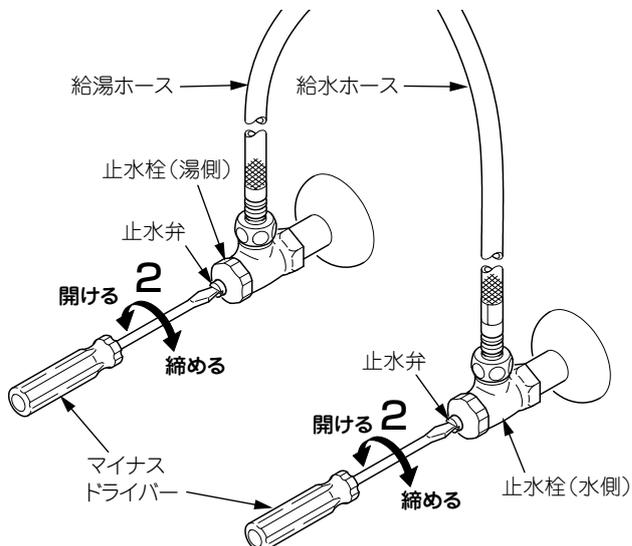
流量に応じて

■ 止水栓による流量調節のしかた

- 1 レバーハンドルを正面位置でいっぱいまで上げて、全開吐水状態にします。
- 2 湯側・水側の止水栓(2か所)の止水弁をまわし、流量を調節します。
- 3 流量調節後は、レバーハンドルを下いっぱいまで下げて、止水します。

流量調節のめやす

- 流量のめやす：7～8L/min



※止水栓の形状は、タイプにより異なります。

故障かな?と思ったら

次のような場合は故障ではありません。修理をご依頼される前に以下のことをお調べください。
確認しても不具合が直らない場合は、お買い上げの販売店または、「修理ご相談センター」へご依頼ください。

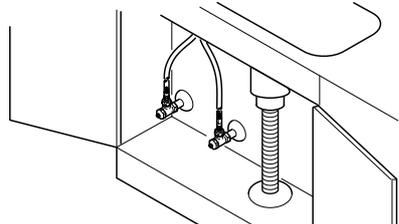
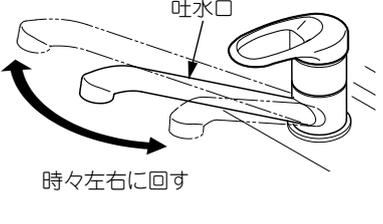
現象	お調べいただくところ	処置	参照項目	参照ページ
吐水量が少ない	止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	「止水栓による流量調節のしかた」	4
	泡まつ器にゴミなどがつまっていませんか	泡まつ器をおそうじする	「泡まつ器のおそうじ」	4
	ガス給湯器と組み合わせて使用する時、ガス給湯器が能力切り替え式である場合、ガス給湯器の能力が適正にセットされていますか	ガス給湯器の能力を適正にセットする	—	—
	泡まつ器は凍っていませんか	泡まつ器にぬるま湯をかける	—	—
高温しか出ない	水側止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	「止水栓による流量調節のしかた」	4
低温しか出ない	湯側止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	「止水栓による流量調節のしかた」	4
	給湯器から十分な湯がきていますか	給湯器の設定温度・作動を確認する	—	—
温度調節がうまくできない	水側・湯側止水弁は十分に開いていますか	止水弁で流量を調節する	「止水栓による流量調節のしかた」	4
	給湯器から十分な湯がきていますか	給湯器の設定温度・作動を確認する	—	—
	泡まつ器にゴミなどがつまっていませんか	泡まつ器をおそうじする	「泡まつ器のおそうじ」	4
吐水が飛び散る	泡まつ器にゴミなどがつまっていませんか	泡まつ器をおそうじする	「泡まつ器のおそうじ」	4
水切れが悪い				

定期的な点検・部品交換

安全・快適にご使用いただくために、定期的な点検および部品交換を行ってください。

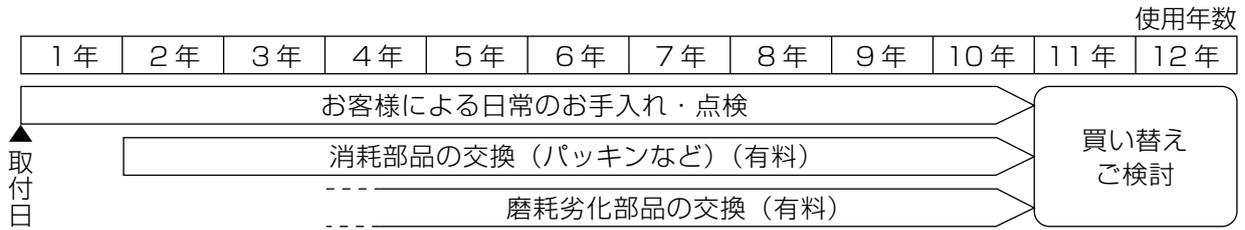
1か月に1回程度

⚠ 注意

 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ● 配管周り（キャビネット内、点検口内など）に水漏れやがたつきがないか確認する 劣化・磨耗などで器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 水栓取り付け部のがたつきがないか確認する がたついたらそのまま使用すると、配管に負担がかかり、漏水して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 定期的に、吐水口を左右に回転させる 長期間、吐水口を回転させないと、回転部に水あかなどが付着し、回りにくくなることがあります。また、無理に回そうとすると漏水の原因になります。 

定期的な点検・部品交換

部品交換 部品は水栓の種類によって異なります



部品の交換 部品が劣化すると水漏れなどの原因になりますので、交換が必要です。
・磨耗劣化部品の例（水栓の種類によって異なります）
例）カートリッジなど

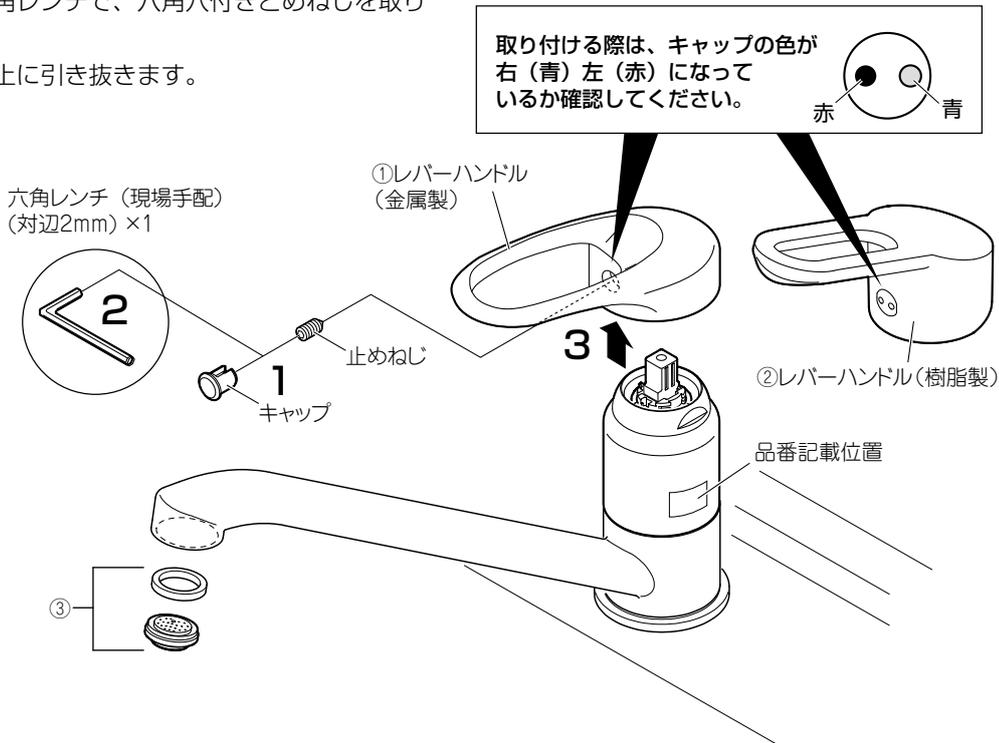
補修用性能部品の保有期間 この製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の供給期間は製造打ち切り後7年です。

消耗品のご案内 部品の磨耗に応じて

部品が磨耗劣化すると、水漏れなどの原因になりますので、交換が必要です。

レバーハンドルの取り外し方法

- 1 手でキャップをつまんで、取り外します。
- 2 二面幅2mmの六角レンチで、六角穴付き止めねじを取り外します。
- 3 レバーハンドルを上引き抜きます。



お買い上げの販売店でお求めください。
ハイパーツショップでもお求めいただけます。（→裏表紙）

	品番	品名
①	SE02FPBNA01	レバーハンドル(金属製)
②	SE02FRBNA01	レバーハンドル(樹脂製)
③	SE02FPBNA02	吐水口先端部一式

シングルレバー混合水栓保証書

※お客様	お名前	様	※お引き渡し日	年	月	日
	ご住所		シリーズ・品番	一般地用	O2FPBNA (S) / O2FRBNA	
	電話番号		寒冷地用	O2FPBNAZ (S) / O2FRBNAZ		
※販売店	取扱販売店名・住所・電話番号		保証期間	お引き渡し日より 本体2年間		

ご販売店様へ 上記※印欄は必ず記入してお渡しください。

無料修理規定

本書はお引き渡し日から本書に明示した期間中故障が発生した場合には、無料修理規定の内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
 - (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にできない場合には、お客様相談窓口にご相談ください。
 - (ハ) この製品は、出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の故意・過失または不当な修理や改造による故障および損傷
 - (ロ) 消耗部品（パッキン等）の取替えや修理、ストレーナーのゴミ詰まりなどによる故障および損傷
 - (ハ) お引き取り後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
 - (ニ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）などによる故障および損傷
 - (ホ) 車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
 - (ヘ) 仕上げのキズ等で、お引き渡し時に申し出がなかったもの
 - (ト) 瑕疵によらない自然の磨耗、さび、かび、変質、変色、その他類似の事由による場合
 - (チ) 維持管理の不備による水漏れ、膨れ、汚れ、さび、給水管、排水管の詰まり等の不具合
 - (リ) 第三者による管理上、メンテナンス上などの不備に起因する不具合
 - (ヌ) 犬・猫・鳥・鼠などの小動物や虫などの行為に起因する故障および損傷
 - (ル) 施工説明書に記載された方法以外の設置内容に起因する損傷や故障
 - (ヲ) 建築躯体の変形など対象製品本体以外の不具合に起因する故障および損傷
 - (ワ) 異常電圧や指定外の燃料・電源（電圧、周波数）の使用および異常水質による故障および損傷
 - (カ) 契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合
 - (コ) 保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該事項の発生後、速やかに申し出がなかったもの
 - (ク) 一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障および損傷
 - (ケ) 本書のご提示がない場合
 - (ク) 保証書にお引き渡し年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合（領収書などで左記内容がわかる場合はその限りではありません）、あるいは字句を書き替えられた場合
 - (ツ) 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
 - (ネ) タバコの火、製品を傷める薬品（有機溶剤、塩素系洗剤、強酸・強アルカリ性洗剤、トイレ用洗剤など）の使用により発生した損傷
 - (ナ) 温泉水、井戸水、地下水を給水したことに起因する不具合
- 無料修理により取り外された部品・製品は、弊社の所有になります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- お客様ご相談窓口は次頁をご参照ください。

修理メモ

- ※お客様にご記入いただいた個人情報は、保証期間内の無料修理対応および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などのご相談は

- まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。
- お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名	
電話	
お引き渡し日	年 月 日

■保証書（7ページ）

お引き渡し日・販売店名などの記入を確かめ、お買い上げの販売店からお受け取り、保管してください。

保証期間：お引き渡し日から本体2年間

■補修用性能部品の保有期間 7年

当社は、本製品の機能を維持するために必要な部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

修理を依頼されるとき

- まず、お買い上げの販売店へご連絡ください。

■ご連絡いただきたい内容

- ①品名
- ②品番 ※品番記載位置は6ページをご覧ください。
- ③お引き渡し日
- ④異常の状況（できるだけ具体的に）

- 保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理をさせていただきます。

- 保証期間を過ぎているときは、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

- 修理料金は次の内容で構成されています。

【技術料】 診断・修理・調整・点検などの費用です。

【部品代】 修理に使用した部品および補助材料代です。

【出張料】 お客様のご依頼により技術者を派遣する費用です。

※この商品は日本国内専用品ですので、日本国外で使用しないでください。万一、日本国外で使用された場合は、修理サービスはお受けになれません。

商品の情報はホームページでご確認ください。

パナソニック 住まい

検索

<https://sumai.panasonic.jp/>

- 転居などでお困りの場合は、以下のお客様相談窓口にご相談ください。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

消耗品・交換部品・後付パーツのご用命は

ハイ・パーツショップ 一般のお客様用

<https://sumai.panasonic.jp/parts/>

【受付時間】 月～金 / 9:00～18:00 土・日・祝日 / 9:00～17:00



ゴーパーツ
0120-055-802

※携帯電話からもご利用になれます。

※GW休暇・夏季休業・年末年始はお休みまたは受付時間を変更させていただく場合があります。

※ビジネスのお客様はお取引先の販売ルートへお問い合わせください。

●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6906-1224



修理のご用命は

修理ご相談窓口 ※インターネットでの依頼も可能です。

<https://sumai.panasonic.jp/support/repair/>

【受付時間】 月～土 / 9:00～19:00 日・祝日・年末年始 / 9:00～18:00



パナニイコ
0120-872-150

※携帯電話からもご利用になれます。

●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6906-1090



商品のお問い合わせは

住宅設備・建材商品ご相談窓口

<https://sumai.panasonic.jp/support/>

【受付時間】 365日 / 9:00～18:00



個人のお客様 0120-878-093
法人のお客様 0120-187-150

※携帯電話からもご利用になれます。

●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6780-5779

●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6904-7270

●FAX…0120-872-460



Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
Open: 9:00 – 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

パナソニックハウジングソリューションズ株式会社および関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただきます。ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニックハウジングソリューションズ株式会社
水廻りシステム事業部

〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地

© Panasonic Housing Solutions Co., Ltd. 2022

B0515-4022

